

Top Message

トップメッセージ

CSR Report 2016 をご覧いただきありがとうございました。

私たちにとって企業の社会的責任とは、まず安全で安心できる商品を提供することです。そのために原材料の調達から店舗でお客様に商品が手渡されるまで、一貫した厳格な品質管理を定めて実行しています。これを支えるのが全国約2900店舗で働くクルーやマネージャー、そして店舗をサポートするオフィス従業員です。私たちは人の成長が企業の成長をつくるという理念のもと、従業員の成長を促すことも重要な企業責任であると考えています。私たちは事業活動を展開することにより環境へ影響を与えることを認識しています。したがって「地球の事を考えて行動する」という環境理念のもと環境負荷の削減、環境破壊への配慮に対して努力し、それを継続しています。

直接的な事業活動とは別にマクドナルドの持つ強みと全国に及ぶ規模を活かして社会に貢献することも私たちの果たすべき企業責任です。これはマクドナルドの創始者であるレイ・A・クロックの言葉にある「私たちをいつも支えてくださっている地域の皆さまへお返しをする義務がある」という考えが原点となっています。私たちが特に力を入れているのが、将来を担う子供たちへの活動です。代表的なものとして病気と闘う子供とその家族のための滞在施設であるドナルド・マクドナルド・ハウスへのチャリティ活動、子供たちの健やかな成長と夢を育むことを目的とした全日本学童軟式野球大会や全日本少年サッカー大会などのスポーツ支援活動があります。

私たちマクドナルドは、企業の社会的責任を理解し、実行することが多くのステークホルダー並びに社会の成長につながると考えています。このレポートがそれをご理解いただく一助になれば幸いです。

日本マクドナルド株式会社
代表取締役社長 兼 CEO
サラ・エル・カサノバ

